

錦秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。コミュニケーション活動の一環として会員各位の相互理解をより一層深める一方策として、平成26年度から企業訪問を開始し、今回で25回を向かえました。企業訪問を通じて、会員相互の理解活動に少しでも貢献できればと思います。今回は9月23日に(株)日立プラントコンストラクションさんを訪問しました。皆さんが廃炉に向け作業に取り組まれている状況を報告いたします。

(株)日立プラントコンストラクション 福島作業所

責任者挨拶



東日本大震災からもうすぐ10年になります。当初より1F復興工事に携わってきましたがまだまだ困難な工事が続くと思います。今後も仲間の安全と健康を第一に考え福島第一原子力発電所の廃炉工事に取り組んで行きたいと思っています。

藤川 諭

HPC安全衛生スローガン
最優先“仲間の安全”“仲間の健康”声掛け合って快適職場

基本方針
絶対に災害を起こさない！安全を貫く覚悟と行動

サブスローガン
チーム一丸、明るく・元気で・前向きに誇りをもって進めよう福島復興工事

福一の安定化・廃炉作業へ向けた取組み状況

4号機への 建屋内RO濃縮水受けタンク設置



1号機R/Bオパフロ西側瓦礫撤去用 遠隔操作重機



1～4号機 建屋内滞留水排水設備作業



交通災害撲滅のための取組み

1) SVバスによる交通安全運転適性診断
安全運転適性診断車両による
運転者への適性診断を実施しました。
(HGNE手配)



2) 交通安全教育
全員を対象に飲酒運転の撲滅と
交通事故撲滅を目標に実施中です。



3) 交通安全宣誓書
年度初めに、全員による宣誓書を作成して
事務所通路に掲示しています。



安全作業・基本作業への取組み

1) 安全デモンストレーション
・全体朝礼後の安全デモを酷暑期を除いて開催しています。
災害事例を基に協力業者が工夫して実施しています。



2) RKY表彰
・日々実施しているRKYの実績を任意の日の
ものを全班分集め幹部により点数化します。
優秀なグループへは賞品を授与しています。
3カ月に1回実施中。



3) 声かけ運動の通年開催
・各班1名は声掛け運動実施中のベスト
を着用し、作業の重要なポイントでは、
声を掛けて安全を確保しています。



リスクを感知し、相互のコミュニケーション充実で達成しよう無事故・無災害

編集後記

今回の発刊に当たり、工事長の藤川様、安全担当の小野寺様には、ご多忙のところご対応いただき、誠にありがとうございました。今回お話を伺った時に、ここ数年、災害ゼロを継続されているということでした。本誌の中でも紹介されていますが、RKY表彰など社員一人一人が「安全」「リスク」に対する感度を高めるための地道な努力が、福島第一の廃炉作業の安全・安心の下支えになっていることを改めて感じた次第です。



発行責任者：事務局長 中島 純一
tel : 0240-23-6940 fax : 0240-23-6942